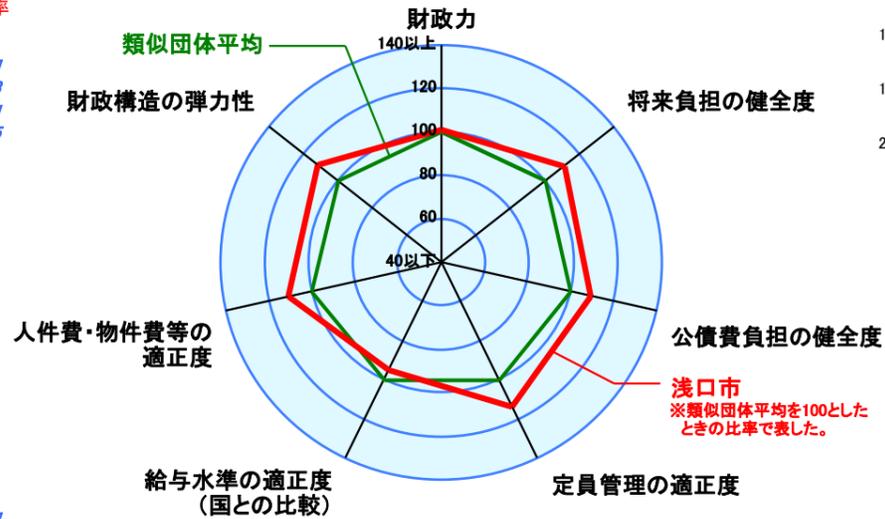
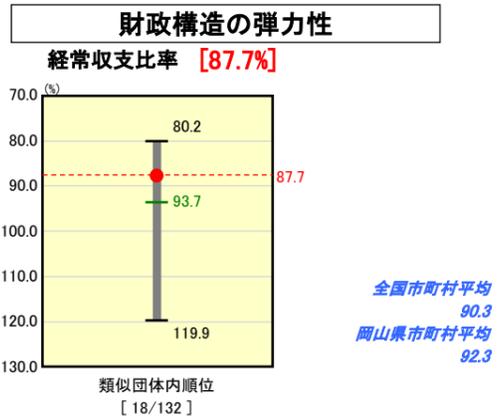
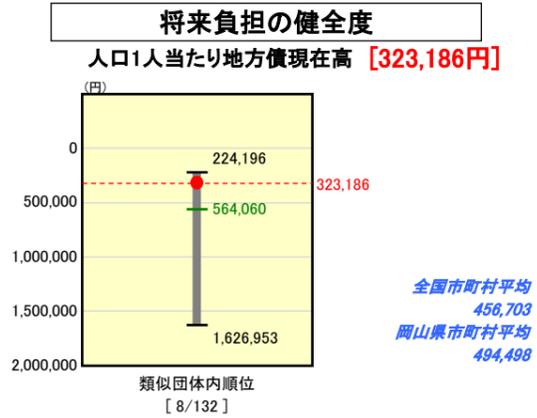
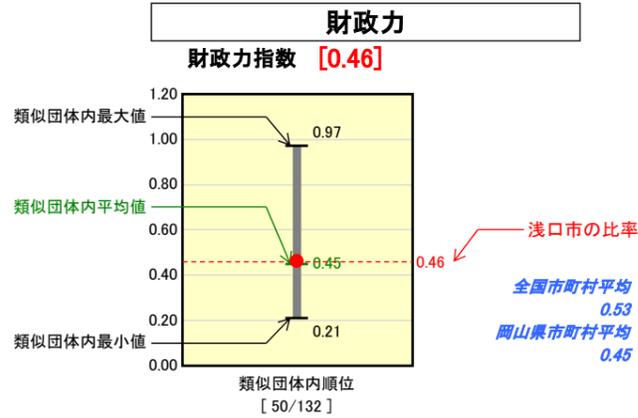


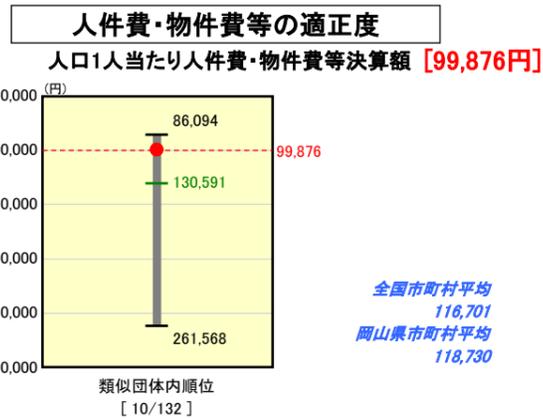
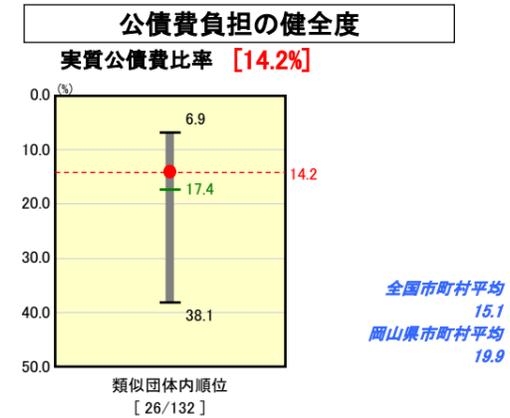
市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

岡山県 浅口市

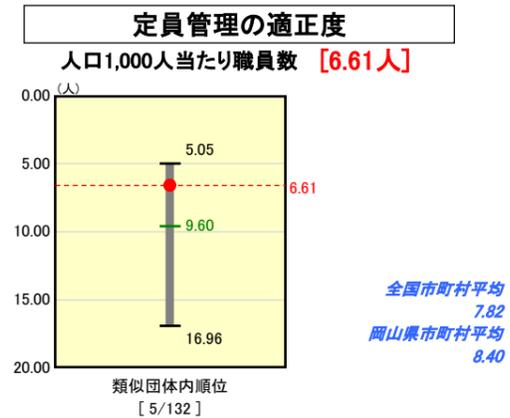
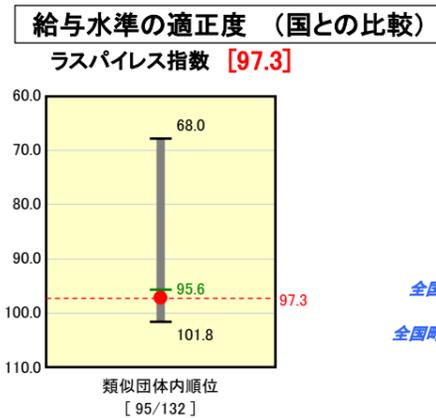
人口	38,271 人(H19.3.31現在)
面積	66.46 km ²
歳入総額	12,979,753 千円
歳出総額	12,137,785 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。



分析欄

◎財政力指数

近年上昇傾向にあるものの平均を下回っている。徹底した歳出の見直しを実施するとともに、税収の徴収率向上対策など歳入確保に努める。

◎経常収支比率

平均を下回ってはいるが、今後とも事務事業の見直しを更に進めるとともに、すべての事務事業の優先度を厳しく点検し、優先度の低い事務事業について計画的に廃止・縮小を進め、経常経費の削減を図る。

◎ラスパイレース指数

全国市平均は下回っているが、今後とも行財政改革への取り組みを通じて給与の適正化に努める。

◎人口1人当たり地方債残高

類似団体平均を下回っているが、今後ともできるだけ新規発行債の抑制を行い、財政の健全化に努める。

◎人口1000人当たり職員数

18年度採用により職員数は増加しているが平均は下回っている。今後集中改革プランに沿った適切な職員管理に努める。

◎人口1人当たり人件費・物件費等決算額

類似団体平均を下回っている要因としてゴミ処理や消防業務を一部事務組合で行っていることが挙げられる。